立命館百年史資料集・第一集

目次

注一 資料その 印は立命館後 印は藤原忠孝等の関係 無印はその他数記事
 情報係

注二 出典は『朝報新聞』の記事・広告(末尾) (内報新聞紙)

注三 年代は一九四六年より一九四九年とした。

一九四六年(昭和二十一年)

- 一 連員総司令官 各教員機関の「日本憲法」「地権」「修身
 修正指令」(一・三三)
- 二 京大学生事談 学生の参政権行使について(一・四)
- 三 総司令官 民間信託教育 米教育使団団長からの日本教育制度
 改革動向(一・六)
- 四 文部省訓令 天皇詔書の趣旨による教員の責務について
 (一・九)
- 五 恒藤・滝川教授 京大復帰(一・一一)
- 六 京都府 新年度の生徒會組織方針決定(一・一一)
- 七 同志社大 法・文部省分離(一・三三)
- 八 京都府下私立中等学校 授業料恒額維持決定(一・三三)
- 九 京都・盛友女子専門学校認可(一・一五)
- 一〇 同志社外務専門学校 米英科開設(一・一六)
- 一一 京大女子専門学校 一般女性に課税開放(一・一六)
- 一二 インフレーション 京大生生活費(一・一八)
- 一三 全日本教育組合(全国職業) 戦費追及・整理協定交渉・
 物価半減交渉協議(一・二二)
- 一四 文部省通達 学生・教員の政治活動禁止の旨(一・二二)
- 一五 京大 学部間の研究交流体制を具体化(一・二五)
- 一六 京大に購買組設立 先上学部課長致意(一・二五)
- 一七 京都府教育会 教育費増徴を市に陳情(一・二五)
- 一八 立命館大 講義内容全面改訂・講義学校交際団体資料
 廃止(一・二六)
- 一九 河上肇博士追善 未山学舎設置(一・三三)
- 二〇 未山博士講演 豊後会での「女性と民主主義」(一・三四)
- 二一 第二回文化懇談会 未山博士追善の学舎 知事へ懇談(一・三六)
- 二二 立命館大 寄附金受取者学生の権利(一・三六)
- 二三 京都府下中等学校入試方法改正 学友会陳情・修身会陳
 (内申・人物・身体)(一・三七)
- 二四 京大 皇統総賞談 「京大の民主化」(学制改革・行政整理・
 軍国主義教授追放・大卒会改正・教職員待遇)(二・一一)
- 二五 民主主義科(学生協会)開設組織(二・二二)一八

- 二六 文部省通達 二十一年度高校・専門学校入課税協定
 (二・二四)
- 二七 文部省 高校二年制備付決定・中等学校七在制
 (二・二四)
- 二八 滝川教授 京大復帰決定(二・二六)
- 二九 立命館大 工学科部長(羽村 重昭博士(宗久)を招聘
 (二・二六)
- 三〇 連員総司令官 海外出張 日本への教員制度等状況報告
 (二・二〇)
- 三一 文部省 中等学校の授業料恒額維持指示(二・二二)
- 三二 投稿(立命大生) 夜学生の立場(二・二二)
- 三三 京大総選挙 学部再建のための教員候補提出(二・二三)
- 三四 同志社大 学園改革の狼火 学生・先輩・部教授
 (二・二三)
- 三五 立命館大 授業料恒額協定(二・二三)
- 三六 中等校・高等校会改正 中学生在制・高校在制
 (二・二三)
- 三七 京大総選挙 休暇を調整 学部再建問題
 (二・二三)一四
- 三八 京都市立中等学校の新換 工業系協賛へ(二・二四)
- 三九 京都市立公立中等学校入課税項(二・二五)
- 四〇 京大総選挙 学生生活へ「表明書発表 再建作戦書」
 (二・二六)一七
- 四一 京都府教育会 未山博士追善(二・二七)
- 四二 京大教職員組合 教員の生活費問題(二・二七)
- 四三 大日本信託専門学校 京大文部省専門学校校称(二・二七)
- 四四 神宮寺館廃止(三・一)
- 四五 京大総選挙 助教授・講師 助士団 新進方針調査書
 学部改訂(三・九)
- 四六 連員総司令官 日本教員連の現状について 報告書表
 (三・一〇)
- 四七 京大生生活同担組織(設置)未山博士 学生生活の
 危機対処(三・一〇)
- 四八 京大総選挙 助教授・再建期成委員会組織(三・一一)一〇
- 四九 立命館大 夜間部学生生活 試験(講義)の(C)の
 撤廃等発表(三・一一)
- 五〇 同志社大 京大総選挙問題(三・一六)
- 五一 同志社大 専任専科 社会科入新決定(三・一八)
- 五二 同志社大 世談調査 天皇制・支那政策等(三・一九)
- 五三 全京大生生活同担組織(三・一九)
- 五四 京大総選挙 問題解決 輔任教授と文部省(三・二〇)
- 五五 「高」自由論 生徒自治「民主化の先導」(三・二二)
- 五六 京大の大卒・高卒入課税発表 立命大等(三・二四)
- 五七 立命館大 一般入課(三・二八)

- 五八 京大理事部 学部長選 全国初の試み(三・二五)
- 五九 日本側教員賞会・学制の根本的改革書(菅・米教員使節団との討論筆録を文相提出)(四・三三)
- 六〇 京都府 中等学校検査規則(四・三三)
- 六一 女性の大学受験 京大で(件)(四・四)
- 六二 日本教育制度改革に関する米國教員使節団報告およびマツカサヤ元師説明(四・八)
- 六三 末山学長毛教壇に 立命大 部学生の競争(四・八)
- 六四 文部省 国語教科書教材を一般から募集(四・九)
- 六五 文部省 書屋学校制度改革に着手 五年制等(四・一四)
- 六六 米國教員使節団 男女共学制不遂(四・一四)
- 六七 立命館大 予科入学試験に学生試験採用(四・一七)
- 六八 佐々木惣一博士談 新憲法草案就いて(四・二〇)
- 六九 文部省 修科に代ふ公民科新設(四・二五)
- 七〇 京大に初の女子学生(四十二名)(四・二五・二六)
- 七一 立命館大 教壇刷新(四・二五)
- 七二 立命館・同社 櫻科植下(四・二五)
- 七三 京都府立医科大学付属女子専修 開校 創立年(五・五)
- 七四 京都中等学校野球連盟(五・六)
- 七五 ボツダム宣言発布に伴う教壇費の除去 就職禁止及び復職に関する勅令(件)(五・七)
- 七六 京都・菊女子専門学校(美術科・体育科)認可(五・八)
- 七七 京都・成女子専門学校開校(五・八)
- 七八 末山博談 吉田内閣に希望(五・一一)
- 七九 全京都学生同盟 全京都戦没学生同盟葬儀実行(五・一九)
- 八〇 京都学生映画連盟出席 立命大参加(五・二三)
- 八一 復讐教員二十九名 追放者六百九名 連星総評会外部局発表(五・二五)
- 八二 京都田舎学校相撲大会 立命 田優勝(五・二五)
- 八三 京都府下・教壇費組合結成(五・二七)
- 八四 全京都学生同盟「京大事件」を懐念(学生総開催 末山博等講演)(五・二七)
- 八五 立命館大 倉庫焼失大破談交際(加茂川畔で運動部耕作)(五・三〇)
- 八六 京都府立女子専門学校 倉庫事情により午前中披露(切替)(六・三三)
- 八七 京大 倉庫事情により休校(繰上)妻稲村(六・四)
- 八八 京大 教壇費増徴委員会結成(六・五)
- 八九 文部省 大卒高専の繰上休校決定 六月下旬(六・六)
- 九〇 立命館 追跡米 工学科教壇開墾の特報(六・七)
- 九一 京大教壇費組合・適格補償協会の委員会 全日本人に投票要求(六・七)
- 九二 立命館大 教授会 理事の半数を専任教員から選任する(七・要求)(六・九)
- 九三 京大 困難学生に賞額増額対策(六・九)
- 九四 近畿北部地区学校長由緒書委員会(京大合同部連)

- 九五 養老委員会 香置長の初打(六・九)
- 九六 京大 教壇四百名超に上適格補償実施(六・一一)
- 九七 京都学生相撲大会 立命大優勝(六・一四)
- 九八 文部省 倉庫焼失突撃慰問(大谷清一郎)発表(六・一五)
- 九九 京都府立中等学校長会議 新教育方針について協議(六・一九)
- 一〇〇 六六都市教壇長意見交換 教壇費増徴協議委員用談話(六・一九)
- 一〇一 立命館大 教壇費増徴委員会設置 香置長・板木郎教授(六・一九)
- 一〇二 立命館大 夏期休暇に専任(集団奉仕計画 教授陣も補講講座)(六・二二)
- 一〇三 全京都学生同盟 分裂 純止派撤退(六・二四)
- 一〇四 高橋 末山博 河上京都(六・三〇)
- 一〇五 京都市 学生無罪法律相談開設 三ヶ所(六・三七)
- 一〇六 文部省 高専入学資格に関する建議(校出資の掲載発表(七・七・三三))
- 一〇七 京都府教壇費増徴委員会(七・一七)
- 一〇八 京大 貧困学生救済の二計画 農園開墾(伏見緑地場・学内印刷所)(七・二三)
- 一〇九 文部省 引揚生徒第二次発表(八・三)
- 一一〇 福知山市 綾早学設費計画(八・四)
- 一一一 京都府 旧教科書の使用一切禁止(八・六)
- 一一二 京都府 生徒に対する給食的学校作業(八・九)
- 一一三 京都府トク養育学校 初の男女共学(八・一六)
- 一一四 京都府・京大・同窓生連 民主教壇委員会(八・二〇)
- 一一五 京都府トク立中等学校 引揚中卒生の転入交付(八・二六)
- 一一六 田中文相に書く 学生生活の危機(八・三〇)
- 一一七 京大に人権擁護の風 新憲法制の人権(八・三〇)
- 一一八 京都府 国民学校・中等学校に 二期の授業方針(八・三二)
- 一一九 京都府第一高女 高専科充実(九・一)
- 一二〇 第一回教壇刷新委員会 学制改革と教育行政刷新(九・八)
- 一二一 京大 学期中の学生数右折(九・九)
- 一二二 鳥居平次郎談 学生の改進黨について(九・一〇)
- 一二三 関西学院中学校水戸藤枝大会 立命大優勝(九・一六)
- 一二四 京都市内・国語学校校長会議 中等学校入社に閉口(九・一七)
- 一二五 および中等学校の対心(九・一九)
- 一二六 立命館大 校交 総会 京都府総会(九・二六)
- 一二七 京都市内・夜間中等連盟結成(一〇・三三)
- 一二八 総司令致 歴史授業の再開(九・二六)
- (一・二五)

- 二九 京大、初の同学生会選挙実施 民花八第歩(一・二四)
- 三〇 京都府教員組合結成 国民・青年学校教員(二〇・二五)(三)
- 三三 教員刷新委員会、新制中学制度議論 三年制・義務制
男女共学(二〇・二六)
- 三三 京大、教員不適格罷免十名(二〇・二六)
- 三三 立命館会、教員不適格四名罷免(二〇・二五)
- 三四 立命館学生会、学園改革完成へ討論(二〇・二五)
- 三五 京大佐伯千代教授、不適格処分不満で中央委員会へ
再審査申請(二〇・三三)
- 三六 「日本国憲法」公布(二一・三三)
- 三七 吉田内閣明書、新憲法案案項のための六項目(二一・二五)
- 三八 人文科学研究会、立命大助平小橋一郎学助成金(二一・二四)
- 三九 京大総務部助教授・講師の「講師の専制」に爆弾動機
(二一・二八)(三三)
- 四〇 京都七毛学生会設置(二一・一九)
- 四一 同志社大学生会、湯浅隆寛就任議論(二一・一九)
- 四一 国民学校協議会、六三制確立へ試案提出(二一・二二)
- 四二 学生バンド、ダンスホルに進出(二一・二三)
- 四四 政府、新教育法・教育基本法・教育法案案項提出(二一・二五)
- 四五 京の大学生、就職状況 立命大・京大・同志社(二一・二五)
- 四六 京都教員組合臨時大会、最低生活日用品費をスラッシュ
決議および私立中学も呼応(二一・二六)(二八)
- 四七 文部省、二十二年度より通信教員刷新(二一・二七)
- 四八 日本総至リリスト教大設置計画(二一・二七)
- 四九 京大総長、学生の学校行政参画要求指折(二一・二八)
- 五〇 京都府下私立中等学校長・父代表、待遇改善・公費負担等
決議(二一・三〇)
- 五一 京都府の六三制実施と私立学校(二一・二四)
- 五二 教員刷新委員会、六三制に關し高校の全否・定時制
二本建設計(二一・三三)
- 五二 全国都立校長会議、教育大設置議論(二一・三三)
- 五四 京都学生会、私学出身者も包含(二一・三三)
- 五五 京大同大規約改正問題、在学学生各派共同闘争(二一・三五)
- 五六 立命館購買組合、教授会組織(二一・三六)
- 五七 官立付属医専・各校代表者大会、研究科として存続を
文部省に提請(二一・三六)
- 五八 同志社、臨時教員刷新委員会設置 委員長・湯浅八郎(二一・三八)
- 五九 社説、女子大設置の考察(二一・三九)
- 六〇 京大総務部、「緑会事件」に關し東大に呼応(二一・四〇)
- 六一 全京都生協議、学校行政参画等協議(二一・四〇)
- 六一 同志社生協議、再出陣(二一・四一)
- 六二 教員刷新委員会、教育大設置議論(二一・四三)
- 六四 京都府進捗制度協議会(委員長・末山孝長)六三制は
漸進的に(二一・四四)

- 六五 文部・厚生・農林省、学校設置基準案発表 国民学校
(二一・四四)
 - 六六 京都府立桃山中学校、自立的な生徒協同制の試み
人事・学校種以外(二一・四五)
 - 六七 開成大学及び、立命大初め七座(二一・二六)
 - 六八 全国的に貝類科を淘汰、封鎖制 掃(京大の例)
(二一・二九)
 - 六九 京大等学生会、学生自治確立へ、学校の介人指折
(二一・二九)
 - 七〇 京都府六三制審議資料、初年度八百十五名級 校京不足
(二一・二九)
 - 七一 全国同志(学生)協議会、全京都生協議会の提案書作成
学校への協議決定(二一・二二)
 - 七一 京大・同大女子学生の生活誌(二一・二三)
 - 七二 京都府下私立中等学校、六三制実施(府下京府府入
員弁)(二一・三三)
 - 七四 石原不足による国勢イヤ削減、通学に深刻な影響
(二一・三五)
 - 七五 教員刷新委員会、教員刷新に関する提案線確立(二一・三三)
- 一九四七年(昭和二十二年)**
- 七六 六三制四日実施、高校始年度(二一・一)
 - 七七 立命大野球部主催、海外同胞協議会審議第一回案四文字
対抗野球 立命大再敗(二一・七)
 - 七八 京都府、中等学校自給活動(二一・一〇)
 - 七九 官立高専、入試で学科試験とインタビューの意向
(二一・一一)
 - 八〇 文相、「義務教育三年延長案」提出案 閣議提出 六三制
四日実施(二一・二二)
 - 八一 新制中学校の時間割決定 外国語授業以外も自由(二一・三三)
 - 八一 京都京大案、休暇明けの開催状況(二一・二四)
 - 八二 六三制実施卒業生、総務次官審議(二一・二四)
 - 八四 教員刷新委員会、高専は理科社会の方向へ(二一・二五)
 - 八五 京都府、市町村教員委員会案決定 教員地方権化
(二一・二五)(二五)
 - 八六 京大同学会、全国都立大連検会開催 自治権確保の共同闘争
(二一・二八)
 - 八七 京都府教員部長、六三制四月から切替え明(二一・三八)
 - 八八 文部省、高専入試の新編案決定 考査方法(差考・身体・
課書)・青年学校も受験可(二一・二九)(四)
 - 八九 同志社後援総長湯浅八郎(二一・二九)
 - 九〇 京大農機総審議、今後の公営運賃交付方針(二一・四〇)

一九一 総司令部教育部長談 新学制の期待その一(二・二二)

一九二 文部省 新制小・中学校のローマ字教員免許資格表
(二・二二)

一九三 京都地方労働委員会 会費に未山博田(二・二五)

一九四 京の大学高生・学生団体 京都学生労働組合大会開催
(二・二六～二二)

一九五 京大文部心理學教室 戦争が学生生活に与へた影響の
意識調査(二・二七)

一九六 京大同学生本部に運動方針を聞く(二・二七)

一九七 近畿地区官立大学高生連年調査会 学生生活意識調査と
対策(二・二九)

一九八 京都府 六・三制実施方針決定 四月全面移行 学区制
(二・三〇)

一九九 京大・東大(学生)連帯会 学生自治会運動を語るに
呼びかけ 三教授問題・官制改革問題(二・三〇)

二〇〇 マッカーサー・ニゼネストに反対中止を要求(二・二)

二〇一 同社・臨教員調査会 新学制運動 後日女子・女大
(二・三三)

二〇二 京大のなほま 就職難で学生(二・四)

二〇三 学生救護運動委員会 困難な生活 文部補助・青年会(二・五)

二〇四 文部省学校教育局長談 六・三制は必ず実現する(二・六)

二〇五 文部省 二十年度官立大学入試要綱決定 新制移行前の
門戸開放(高女會報社誌も)(二・七)

二〇六 京の高生連年調査会 立憲運動への他(二・一〇)

二〇七 インフレーションに悩む学生(二・一一)

二〇八 京都府下公立中高等学校 新制高校に代替え 私立十大学は
新制中学に(二・一六)

二〇九 高校も男女混合入 全国の状態(二・一六)

二一〇 全国官立大学(学生)会議 官方能離障むかひ(二・一七)

二一一 京大・生活科学研究所設置 科学生活改善を(二・一七)

二一二 同社社 新制中学は併設で女子中学 未立(二・一七)

二一三 春休みも働く京都の学生群(三・一)

二一四 日本新聞協会 教科書に新聞用紙混用(三・三)

二一五 同社社大 講義にクォーター(三万回制)・半日制・一年制
導入(三・四)

二一六 京都府 六・三制実施方針(三・五)

二一七 同社社大 学生街団学生 府下農村青年と交流(三・七)

二一八 文部省学生官を迎え新小中学校検査方法を聞く 男も女も野
(三・七)

二一九 学園春の春信 題 求人殺到の京大・小学生の費用がたむ
(三・一〇)

二二〇 京大入試 論文も再相映(三・一一)

二二二 京都の私立中学校出願者増(三・一一)

二二三 京都美術専門学校 拡充(三・一一)

二二三 広告 新制文部省中学校法草案(三・一四)

二二四 京都私立中等学校検査会 府・市へ総論を提出の補助準備
(三・一五)

二二五 学生の三難(住・食・衣)を探る(三・一八)

二二六 広告 文部省(大学・予科・専門学校)学生募集
(三・二二)

二二七 京都府有制私立中学校團體校舎への入試要綱
簡便な問題と添書(三・二七)

二二八 文部省臨調中学校十校学生 理科での公民と英文の副
休校(三・二七)

二二九 京都府立新制中學生募集決定 校舎 校舎 通文区域
(三・二八)

二三〇 福知山富集 後日女子(三・三〇)

二三三 教育集法・学校教育委員会(四・一)

三三一 京都府有制私立中学校入学生募集要綱決定 五月份から
定員に達せず(四・一)

三三三 京都府新制中学校校舎採用 着工要綱決定(四・四)

三四四 文相への問答 学生の就職問題について(四・五)

三五五 通達教育勸励委員会 中等科普通課程教員待遇決定(四・五)

三五六 京都府 新制中學生募集の条件不備(四・三)

三七七 京大同学生会大発表 学生の政変要求(署名をめぐり)対立
(五・一)

三三八 京都府有制私立中学校(十校)へ定員不足の嘆き
(五・三)

三三九 京都府学生連帯会 第一回生連帯調査(五・四)

三四〇 京都市内新制中学校 いよいよ開校 本なし・机なし
(五・五)

三四一 全国中教務連帯委員会(五・八)

三四二 同大生年 新刊組編纂 大女子協同(五・九～一六)

三四三 文部省令 新制中学校の条件整備 聞く 見解説明
(五・一一)

三四四 京都市 私立中学校の一部を公立に転換検討(五・一二)

三四五 広告 文部省大発表(文部省資料)(新制要綱部)
学生募集(五・一二)

三四六 教育勸励委員会 師範学校法改正案への協議(五・三三)

三四七 家庭の困難へ 新制中學生(京都府)の長期出席者
(五・三三)

三四八 全京都府学生連帯会 学生生活の改善 進捗問題等 学生生活問題設
計画(五・三四)

三四九 京都府新制実施準備協議会 新制中學生募集に際して募集要綱
の準備案(五・一六)

三五一 第一回軍事政略 教育集法(前掲)説明(五・三二)

三五二 京都府有制私立中学校校舎採用委員会(五・三三)

三五三 京都府 各中学校に過渡的臨時校舎設置委員会設置(五・三三)

- 二五三 京大法政学生、京大事件記者戸川・佐々木教授の特別講演会(五・二七)
- 二五四 全京都生戦線の統一成る。来百合舎学生会へ(五・三〇・六・一〇)
- 二五五 京都府 旧制府立中学校全部を新制中学校資格の訂正(六・二)
- 二五六 全国官立大学学生会協議権 官私学差別撤廃 厚生事業 拡充等(六・三・七・三)
- 二五七 日教組結成大会(禮原)(六・八)
- 二五八 全国私立総連審 部総会、私立学校総連会を日本支那設置協議(六・八)
- 二五九 立命大・同志社大同心協団 戦後救護委員会 学生生活 音楽会(六・一〇)
- 二六〇 全京都生共済組合編生へ(六・一〇)
- 二六一 天皇 関西の六大学総長・学長と談話 未川立憲館 大学長等(六・一一)
- 二六二 三高 応援団のあり方をめぐって内紛(六・一一)
- 二六三 日本皇会 六・三制実施に伴い遷転生申請(六・一九)
- 二六四 京都府 倉糧切迫で中・小学校の午後授業休指示(六・二〇)
- 二六五 私立学校教員に国庫から貸付 一人二百五十円・低利(六・二二)
- 二六六 関西六大学野球リーグ戦 立命大優勝(六・二五)
- 二六七 全日本勤労生連盟 結成準備会開催 今秋結成(六・二七)
- 二六八 同志社大学 神学部認可 文学部より独立(六・二八)
- 二六九 京都市府立中学校授業料値上げ 月給中由(六・二九)
- 二七〇 京都一専 工芸実業科運動(六・二九)
- 二七一 京都市新制中学校、校舎不足深刻 小学校々舎を焼却(七・二四)
- 二七二 関西富麗相撲大会、個人選で立命館門生一位(七・一七)
- 二七三 京都市市立四条商業学校 生徒要求により期末試験廃止・論文提出制実施(七・二三)
- 二七四 日本私塾団体総連会京都大会、府下の私立中学の新制高校資格・授業料値上げを協議(七・二八)
- 二七五 真実会派 後援会設置計画(七・三三)
- 二七六 関西専門学校除下競技大会、立命館専門制覇(七・三三)
- 二七七 第二回関西専門学校水上競技大会、立命館専門・佐藤が戦後日本記録(八・一ノ一〇)
- 二七八 米岡芸術協団 京大等の研究機関調査(八・二)
- 二七九 香戸文相談話 新制中・高問題と父兄協力のあり方について(八・三)
- 二八〇 京都府教育会 倉倉に未川立命館会長選挙(八・七)
- 二八一 京都・菊池学園紛争 解決へ 教員の出校停止取消(八・一〇)
- 二八二 立命大 京大 同大 文部省主催校開放協議開催(八・一一)
- 二八三 高等学校設置推進委員会 開議議決(八・二四・四)

- 二八四 京都府・市七市教育委員会 旧制中学校資格をめぐって意見対立(八・二七)
- 二八五 新制中学校編成をめぐって京都市各区の動き(八・二八)
- 二八六 立命館大学等私立学校授業料値上げ 立命大 一四〇〇円を二〇〇〇円(八・二九)
- 二八七 大学卒業生の就職見込 京大・同大(九・一)
- 二八八 農醫系大総長との一問一答 新制大準備 学生厚生等(九・二)
- 二八九 夏の街に何を求めたか 京都の学生マルバト志願(九・二)
- 二九〇 京都府能勢郡豊年学校連合会発表会 能勢郡勤労生連盟結成 定時制高校設置の全国開議動向(九・六)
- 二九一 市文教局談話 旧制中学校全部新制高校に昇格見込み(九・一〇)
- 二九二 京都府私立中等学校教職員組合結成(九・一五)
- 二九三 NHK 京大で学生生活問題調査(九・三〇)
- 二九四 京大同学会 学生生活問題調査(九・二五)
- 二九五 京大職員 働く者のための夜間大卒設置運動(一〇・四)
- 二九六 京都公学 創立五十周年式典発行(一〇・五・三〇)
- 二九七 軟式野球近畿地区予選 立命大代表獲得(一〇・六)
- 二九八 同志社学園 新制度への構想 経緯等をめぐって開議(一〇・九)
- 二九九 京都生連盟協議会 学生生活問題開議(一〇・一〇)
- 三〇〇 京都書生 学費値上げを抗議(一〇・一一)
- 三〇一 京大法政 教員組織強化(一〇・一四)
- 三〇二 京大カトリック研究会 学生(六)校千五百名の「神」についての意識調査(一〇・一五)
- 三〇三 京大工学部球季相撲大会 立命大 優勝(一〇・二七)
- 三〇四 大山郁夫氏 早稲田大教授復帰(一一・一)
- 三〇五 京都府 府立中学校全部を新制高校に昇格方針(一一・二)
- 三〇六 京都の学生の間で物々交換流行(一一・八)
- 三〇七 滋賀県教育委員会 教育文化研究所設置 未川立命館大会長開所式記念講演(一一・三三)
- 三〇八 第一回立命大対同大大会 定期戦 立命大優勝(一一・一六・一七)
- 三〇九 文部省 京都・東京に国立短期大学設置準備(一一・二七)
- 三一〇 対日揮退会(連合会) 日本教育制度の根本的改革下程 歴史教科書(一一・二七)
- 三一 香戸文相談話 京大夜間部設置に努力(一二・一五)
- 三一二 京都府 府立大卒設立を計画 設置準備委員会を未川立命館大会長他(一二・一六)
- 三三三 京都府 全自治体随員校・定時制随員学校設立の方針決定(一二・一一)
- 三四 新制大設置に関する京大各校の構想 立命大その他(一二・一一)
- 三五 文部省 二十三年度随員中学校全学種授業料免除

要綱発表(二二・一三三)

三三六 京都府教育会 解散監明発表 娼婦動向への機微傳上
(二二・一五)

三三七 京大厚生課 学生厚生援助のため商業科設計画(二二・一七)

三三八 政府 私立学校教員に越境差遣 千田實行送付(二二・二〇)

三三九 同志社女子専門学校 大学昇格準備(二二・二三)

三三〇 京大農林管轄 新制大学への移行について(二二・二三)

三三二 京都府 学校行政を教育委員会へ移行(二二・二三)

三三三 今年度に於ける話題集 六・三制 悩みの越境(二二・二四)

一九四八年(昭和二十三年)

三三三 京都府軍政部(CIE) 定時制高校課程に關し談話発表
(二・七)

三四 新制高校実施の義疏 旧制中四・五年生無条件入学 定時制年限決まらず
(二・一〇)

三五 京都市内私立高校昇格種様決まる(二・九)

三六 閑田四私人(立・同・関・関)学長 新制大学切替の事項
協議(二・九)

三七 女学生の就職希望 経済的理由が九〇% 同大心理學教員調査(二・一二)

三八 大学進学希望 大巾な増加傾向 大学の受入約半数(二・一三)

三九 京大に働くものの講座開講 財団法人京都聖堂協会(仮称)
設置(二・一八)

三三〇 第九回学生駅伝競争 立命大優勝(二・二六)

三三一 学生犯罪でどうするか 石川立命館学生会生理事談
(二・二七)

三三二 立命館教職員組合 理事を労働協約締結(二・三三)

三三三 京都府 働く者に通信教育実施(二・三四)

三四 京都市立堀川高女交々会 新制高校の男女共学をモデルスクールに発表
明(二・三四)

三五 文部省 京都府生去館設置 京大の申請(二・三八)

三六 京都府 学制(高校)切替方針決定 進歩同校を原則(二・三八)

三七 広舎 立命館専門学校 学科演劇部・新日本新聞社準備
宝塚歌劇京都公演(二・二〇)

三八 京大埋理部 学部設置案 教員人事 学位課程を決定について
批判 検印組織設置(二・三三)

三九 財団法人学生保護会相談部 学生の内職四重発表(二・三三)

四〇 京大 授養科海綿綿の受験無効告示(二・二四)

四一 広舎 立命館大学(学部・学科・専門学校)学生募集
(二・二四)

四二 文部省 旧制官立高校・大学学科入試要綱発表(二・一七)

四三 立命館大学 法・経・文学部設置動向 総入学(二・一七)

四四 京都府 二十校の定時制高校設置決定(二・一九)

三四五 京都市内私立新制中学校 募集要項開始(二・二三)

三四六 興正会生 教授陣代等を叫び出す会(二・二三)

三四七 京大軍政部 男女共学について自験発表 反対論に根拠なし
(二・二三)

三四八 京大に初め婦人論(二・二三)

三四九 京都府教員 私立新制中学校入試内容申書必要決定 私立
中学校存続案(二・二四)

三五〇 京大 授養科海綿綿の義疏発表(二・二四)

三五 京大軍政部 六・三・三制実施のための府市民協働準備
(二・二四)

三五二 京大経理部 大学陸生十七名確保未了として除籍
(二・二七)

三五三 同栄社 夜間制中学校開設(二・二七)

三四 京大同窓会「京の学生生活」中間報告 学生の下宿生活
五千円時代(三・一)

三五五 広舎「入学案内 立命館中学校・夜間高等学校
(三・一)

三五六 京都府ト團天会 京大旧制中学校全生離別状況(三・一)

三七七 京大同窓会 大生民花に向け、全生全議 提唱(三・一)

三八八 京大軍政部 菊花團問題で指導おの府の立場表明
(三・三)

三五九 立命館大学 カミングス学生生名放校処分 慶の第歩
(三・四)

三六〇 立命館大学 総長・学部長決定(三・四)

三六一 同栄社 学校種別集 入学しては関係係学校の弁(三・五)

三六二 日報社 教育口集 危機の案箱 (三・七)

三六三 大京大教授・学生 東本願寺「新校の待望」演説(三・七)

三四 京大厚生課 アルバイト学生の義疏発表(三・一〇)

三五五 青年学校廃止 勤習青年の進歩は定時制高校へ(三・一〇)

三六六 インフの苦境におもく京の学園 立命大・京大・三高
(三・一一)

三七七 政府 六・三制実施の確認 経費一部を難入(三・三三)

三三八 京都府 新制高校の授業料年九百六十円および府立大学・専門学校等の
授業料訂正決定(三・一四)

三六九 京都市内私立新制中学校の応募状況(三・一七)

三七〇 京都府下の量教育の現状 義務制実施をひかえ、多様な
条件(三・一七)

三七二 京大助産学校入生去離者 定員決定(三・二二)

三七三 立命館大学 新制大学設置認可(三・二四)

三七四 総司令部民間情報教育局 新制中学校の整備優先認可
(三・二五)

三七五 京都府 府立旧制中学校の新制高校二十七校への昇格決定
男女共学は 元年(三・二六)

三七六 広舎 立命館専門学校(学科・理科)第 次募集

- 四五 立命大野球場成(九・一九)
- 四六 京都市立堀川高校 音楽科新設(九・一九)
- 四七 寄稿 立命館総務長山博 教員養成を許せて(九・二六)
- 四八 京都府新制高校 本ム・リム制採用(二〇・二)
- 四九 初の教員養成委員会(二〇・五七)
- 四四〇 文部省 学生の学内における政治活動について通達を以て学生の通達撤回要求(二〇・一〇二)
- 四四一 第二回国民体育大会野球近畿予選 立命大優勝(二〇・二二)
- 四四二 京都五大学の学園祭 立命大その他(二〇・二六)
- 四四三 京都府新制高校 新しくめで出来(二〇・二六)
- 四四四 関西六大学野球秋季リーグ戦 立命大優勝(二〇・二二)
- 四四五 京大同窓会 資格者集能調査(二〇・二六)
- 四四六 初の日本学術会議開催 激戦が 京大 候補推薦をめぐり対立(二〇・二八)
- 四四七 京都府・市 新制高校二化で対立(二〇・三三)
- 四四八 国際キリスト教大連議後援会 京都府政経成(二一・七)
- 四四九 京都府教員 新制高校以下の学内での政変・政変支部の禁止明示(二一・一七)
- 四五〇 全国私立大富貴員会関西支部・近畿私立教職員組合 私立に国庫補助を求め要運動(二一・三〇)
- 四五二 京大図書館 眠る図書月冊(二一・四)
- 四五二 東大生花表 文部省不正入学問題へ全許決断要求(二一・四)
- 四五三 総司令政 常利目的による学校施設増員排他傾向(二一・五)
- 四五四 学生の冬休アルバイト状況(二一・八)
- 四五五 京都府教員委員会 新制中学校授業案決定 人口二万に二校基準(二一・一〇)
- 四五六 教育復興(京都)府民大会 教職員・父会等二万人参加(二一・一一)
- 四五七 京都府教員委員会 新制中学校授業案採擷 教舎の新規増充・教材等の貸与(二一・二八・二九・三〇)
- 四五六 未小立命館大総務主任(二一・二四)
- 四五九 国立新制大令 二十四年度学生能調査(二一・二六)
- 四六〇 京都市立美術専門学校 昇格取止め(二一・二八)
- 一九四九年(昭和二十四年)
- 四六一 京都府新制中学卒業生の高校進学状況(二・九)
- 四六二 京都市立美術 昇格中止で内紛 作家教授を母職か(二・九)
- 四六三 文部省 新制大学・旧制専門学校入学選抜推進適正検査実施(二・一一)
- 四六四 立命館 未小総務主任問題の紛糾 衣袋ボタン・体育科

- 四六五 文部省 国立新制大学入学者の選抜に新方式の基準発表 問題の横断回覧(二・一八)
- 四六六 京都市立美術学生委員会 内紛問題と校の組織要求(二・二八)
- 四六七 日本キリスト教大令 京都に誘致計画(二・二九)
- 四六八 京都の学生入への求人論 立命大・京大・同大(二・三〇)
- 四六九 京大 急部入学生能調査(二・三二)
- 四七〇 京都師範学校(男子部・女子部 専任助範) 学芸大卒業内定(二・三六)
- 四七一 京都の西門師範学校 大令資格に喜憂(二・三六)
- 四七二 教員能調査会 新制大学卒業生同校短期大学設置調査 決議(二・三六)
- 四七三 京大 増加する授業料滞納者に感服方針 経産部は講不具除籍 文・法も調査(二・三六)
- 四七四 京都の各層学校の大学資格見込み(二・三五)
- 四七五 新制大学入試 新制高校卒業生は競争門 高校生の競争(二・三五)
- 四七六 京都の中学校委員会・市中教組 府教委へ新制高校の無試験入学を申入れ(二・二七)
- 四七七 広舎「入学案内」 京都府私立中学校・高等学校(二・二七)
- 四七八 広舎 立命館大心理工学部・専門学校(理・工学科) 学生募集(二・二八)
- 四七九 立命館 新体制で給養食給養施設(二・二八)
- 四八〇 私立大令 引続く授業料滞付(二・二八)
- 四八一 京大文部省 世相を反映する巻葉文(二・二八)
- 四八二 京都府・市教員委員会 高校の経営を市へ移管申入れ(二・二八)
- 四八三 同栄社 新学制でもしく新編発表 夜間公開塾等(二・二八)
- 四八四 大令能調査会 新制大学資格委員会 全国七十九校 京都十校(二・二二)
- 四八五 広舎 新制立命館大令・立命館専門学校学生募集(二・二二)
- 四八六 京大教職員 困難学生に授業料無利子で貸与(二・二二)
- 四八七 京都の公立新制高校施設調査会 教授される私立高校(二・二四)
- 四八八 第二回マニエルロード・レイス部大会 立命大田辺優勝(二・二四)
- 四八九 立命館大令一部教員能調査会(学生生) 自ら授業料納入運動(二・二五)
- 四九〇 京大理部 教授推薦子外に求め(二・二八)
- 四九一 京都府新制高校入学選抜推進委員会 資格試験決定

- 資格試験の内申(二・二一九)
- 四九二 京都の私立中学協会・市小学校協会・市教務 私立中学入試方法で賞書交換(二・二二〇/三・三三〇)
- 四九三 私立大学 授業科五割の大巾値下付(二・二二二)
- 四九四 三高 授業科補習に免除・減額措置(二・二二三)
- 四九五 立命館 総長八邊 干干日記 末小氏苗圃か(二・二二七/三・八一)
- 四九六 京都の新制中学卒業生 狭き就職の門(二・二二三)
- 四九七 京都府・市 大学・高専校卒業生の中学教員採用少数(二・二二三)
- 四九八 京大 授業科本納習の除籍処分(二・二二六/三・一九)
- 四九九 軍政部 私立大学の授業科値下付に關し 学生七の懇談會重(二・二二六)
- 五〇〇 立命館大 助教待遇因裕 京大送部助教後(二・二二七)
- 五〇一 京都女大・仏教大で新科目(二・二二八)
- 五〇二 京都市教員委員会 私立中学卒業生の公立高校入試認め(二・二二八)
- 五〇三 広告 立命館中学校・高専校 立命館神山中学校・高専校 生徒募集(三・一一)
- 五〇四 広告 立命館大学・専門中学校生募集(三・一一)
- 五〇五 京都市 市立高校等の授業科 一割値下付(三・三三〇)
- 五〇六 京都府立西京大 設認可(三・三五)
- 五〇七 大学法違反運動 京都織維専門学校 学生処分で紛糾(三・五七/八/九/一一/一二)
- 五〇八 文政省 新制中・高校の生徒会活動を正課採入れ実施通知(三・五)
- 五〇九 京大送部送部教授団 大学法違反説明 他学部も同調の動き(三・九/三/七)
- 五一〇 京都の私立新制中学進修指導書 一割分(三・一一)
- 五一一 大学設置委員会 新制大次第 次合格決定 立命館大学 理字部等(三・一九)
- 五二 京大同学会 大学法違反運動の他校行動隊進歩報告 運動方針の違い(三・一九)
- 五二三 立命館大学 文部省校舎移上 河原町広小路(三・二〇)
- 五四 京都三会(立命大・京大・同志社) 就職状況報告(三・二二)
- 五五 立命館大学 学費未納百回設置(三・二二)
- 五六 立命館管線業 末小博出選 末小博下辞退の経緯 教職員・学生の懇談會(三・二三/四/四二/四三)
- 五七 末小博 立命館大学あげての懇談会より総長談話(四・五)
- 五八 京都の新制中学卒業生 就職難(三・二七/四・二二/二八)
- 五九 京都織維専門学校 寮生処分からまた紛糾(三・三〇)
- 五〇 立命館大学 学費未納による除籍処分 続々續編(三・三〇)

- 五二 京都市会 美術専門学校の根本的改定決議 整備委員会設置(市会・市理事者・学務課長等)(三・三三/四・二二)
- 五三 京都市内公立新制高校の習書の二割公費進捗断念 殆んど入学か(三・三三)
- 五四 広告 立命館俊徳高等学校生徒募集(四・二三)
- 五五 同志社大学 国慶を以て得旨(四・七)
- 五五 立命館 末小総長就任と刷新 課程等十二名編纂(四・八)
- 五六 京都市教委 小・中高校の週五割掛戻検討(四・一一)
- 五七 京都市 私立中・高校の監督指導に乗り出す(四・一二)
- 五八 関西平和問題懇談会発足 世界平和運動は国民教育者等の提攜から(四・一七)
- 五九 京都の私立中学校 財難で新入生値上げ(四・一八)
- 五〇 立命館務理事・藤井兵 既就任(四・二三)
- 五三 立命館学園 全学あげての参加(四・二七/五/五二)
- 五三 広告 立命館俊徳高等学校 第2次生徒募集(四・二八)
- 五三 京都の国立新制大学入試額決定(五・一二)
- 五四 京都府上高校と京大男女共学卒業生の成果(五・一四)
- 五五 京都市立美術専門学校改定に協力と教授待遇提出(五・一五)
- 五六 広告 立命館大学文部部・専門学校各科 学生生徒補欠募集(五・二二)
- 五七 京大送部送部教授団「国立大学設置法案」反対運動に対し 要請および一部教授・助教協会の反響説明 学生七及び運動(五・二三/二五)
- 五八 京都市立美術科権委員会 大空持権権等百回直展(申入)五・一八
- 五九 京大 医部部学生会本部卒業生八八八事件をめぐり紛糾(五・一九/二/七/二〇)
- 五四〇 京都国立新制大学志願者数状況 少い志願者(五・三〇)
- 五四一 京大重年士会と協力会 全国学生平和公論権 暴力の排撃宣言(六・六)
- 五四二 京都市 困難高校生に授業科減額措置の成果(六・七)
- 五四二 京大同学会 金通問題・共働参戦 新組織結成提唱(六・八)
- 五四四 京都府教員委員会「教育白書」発表 新制中学・新制高校・教員数状況(六・一〇)
- 五四五 京都市立美術専門学校 新体制成(六・一一)
- 五四六 京都織維専門学校 学生処分問題連続告示(六・一一)
- 五四七 京都市中学校協会 知事(市)学校の整備充実 教員連理及び等々願 小学校長等(六・一一)
- 五四八 高橋文相 全国学生生徒会運動について報告 文政省 外部勢力重視し警戒(六・一九)
- 五四九 京大倉敷総長 関与形式式典を学生運動に反発せず 提議実行過(六・一九)
- 五五〇 立命館大学 学費未納百回八大会録(六・一九)

- 七・一七
- 五五一 広告 立命館大学・専攻科学生募集(七・一五)
- 五五二 広告 立命館看護専門学校生徒募集(七・一八)
- 五五三 京大の外国留学生、日本政府の補助打ち切りで窮乏(七・二二)
- 五五四 寄稿 豊稔利三郎京大生 大学の原形(七・一七)
- 五五五 総司令部イールズ大学教育顧問の昇職、大学の機能、教授(共産主義教授除外を含め)と学生の在り方について(七・二〇)
- 五五六 京都市教育委員会、市内小・中学校、二十四校に、“特選級新設案”(七・二三)
- 五五七 京大農学部再談 太学討議案について(八・七)
- 五五八 同人社、学内における政治活動禁止公示、全国初の決定、学友会公示承認(八・一八/九・一/六)
- 五五九 京大厚生課、新入生の経済実態調査結果発表(八・二三)
- 五六〇 京都市内新制中学校、不就学生達四千八・二五
- 五六一 大学設置議案、短期大学設置量決定(九・一)
- 五六二 天野教員長(京都)との一問一答、学校と政治活動について(九・五)
- 五六三 関西四私立大学(立・同・関・関)総長会議、大学院設置協議(九・八)
- 五六四 京大看護学専攻停止、学内請願委員会決定、投票委員選出拡大(九・二二)
- 五六五 京都府教育委員会、校内の政治活動について見解表明(九・二三)
- 五六六 京大、授養科編制暫行手名簿状況(九・二三)
- 五六七 京都の高校生、授養科編制・退学を憂える(九・二九)
- 五六八 京都府立医科大学専科、西京大学と合併が(九・二三)
- 五六九 旧制高校松蔭の新制大学二年編入に賛否両論(九・二五)
- 五七〇 京都で全国私立教育者大会、未小立命館大学総長が激励(一〇・一四)
- 五七一 府・市教育委員会、「赤い教員」調査、辞職勧告(一〇・三)
- 一一・二二
- 五七二 文部省、学生・生徒の退学処分規程適用範囲の厳格化確保(一〇・八)
- 五七三 立命館大学、応援団を中心に学内の「赤色追放」運動旋の共産党立憲細胞組織「炎」記事より、学友会(中)立(二〇・七八/九・二二/二五)
- 五七四 文部省、学生・生徒の神社團體体訪問調査報告(二〇・八)
- 五七五 京都の各短期大学設置の構想、立憲中、同人社、京都々々大等(二〇・九)
- 五七六 京大農学部再談、人事院規則の適用をめぐる(教員のあり方)(二〇・一一)
- 五七七 わが国初の「自然学校」(セルフサポーター・ディング・カレッジ)赤城山麓(二〇・一一)
- 五七八 京都市教育委員会、辞職勧告拒否の教員に免・休職発表

- 二〇・一六
- 五七九 京大生長に「露城氏」推選(二〇・一七)
- 五八〇 京都府教委、不就学生重一掃の対策(二・一七)
- 五八一 高瀬文相、学園の政治細胞組織「準備中」と表明、京大も(二〇・一九/二〇)
- 五八二 文部省、朝陽園協賛学校に問題(日本の教育法等適用)通達、京都府、九校に問題命令(二〇・二〇/二・一六)
- 五八三 京大、困難学生に授養科除名(二〇・二三)
- 五八四 文部省、国立大学教員の政治活動に關し人事院規則の解釈通達(二〇・二五)
- 五八五 文部省、公立学校の宗宗教務員職務補選(二〇・二五)
- 五八六 京都府、私立高・中校生徒の修業旅行禁止と緩和(二〇・二七)
- 五八七 総司令部教育局顧問イールズ博士、共産主義教授、追放強請(二〇・三〇)
- 五八八 京都府立医科大学、学生制軍令等の条例改正(二・一一)
- 五八九 日本私立大学協会(西)支部総会、私立学校法案に反対決議(二・一二)
- 五九〇 文部省、米内政府による日本入会五業の全国開学指導(二・一三)
- 五九一 総司令部院閣議院教員局長、教職員レトリバジは只例決定の問題と表明(二・一九)
- 五九二 京都府立医科大学、付属医局教授等十四名辞職勧告および政治活動の学生自治会委員長他六名生放校(二・二二/二二)
- 五九三 同人社長会、初の学長八邊泰隆(二・二二/二八)
- 五九四 京都早大、就職戦線状況(二・二三/二八)
- 五九五 京都の新制高校通達教育不調(二・二三)
- 五九六 京都の学生アルハイト観光系(京大も)(二・二八)
- 五九七 京都府立鴨沂高校、男女学生としての調査(二・二三)
- 五九八 京都市立美術専門学校、美術会学に資格申請(二・二三/二二・二五)
- 五九九 休職処分(京都府立医大)所属女医事務教授等、見学生術議に真相調査(二・二三)
- 六〇〇 立憲中、京大、同大の授養科編制報告(二・二四)
- 六〇一 京都府立西京大懇話会(二・二四)
- 六〇二 京大、学生の政治行為に關する処分禁止決定(二・二五)
- 六〇三 立憲中生の教授系(勸業系)に京都府立医大が立命館大学に抗議(二・二六)
- 六〇四 京都府、私立学校(中・高)に対し助成設計上、生徒一人当り千円(二・二七)
- 六〇五 立命館大学、校長増進(民家に立憲要求)(二・二七)
- 六〇六 京都府、市立高校、二十五年度の公立者選抜方針決定(二・二八)
- 六〇七 京都市教育委員会、私立学校の委託生「せいしん」向け私立学校打撃(二・二五)

- 六〇八 京都の各私立中・高校 入試の協正廃止 自由選択
〔二二・二六〕
- 六〇九 京大同窓会 全国初の「学生健康保険」設置決定
〔二二・二四〕
- 六一〇 京都府私立中学高校協会 府中全七私立補助の増強願
〔二二・二八〕